

★「感動」が、2学期のキーワード ★

2学期は、「感動」をキーワードに教育活動を進めています。自分が感動すること、相手を感動させることを意味しています。2学期は、行事が多く、校外での活動も多くなります。そこで、子どもの感動体験が増えると予測しました。また、外部の大人と接することも多くなり、子どもから感動を与えることもあると考え、「感動」をキーワードとして設定した訳です。

さて、先日本を読んでみると、右の文に目が留まり考えを深めました。著者は、脳の研究をしている医師です。

科学的根拠のあるものと考えます。「感動」には、力があるのだと思いました。感動体験を重視して2学期のキーワードとしましたが、脳機能を高める効果もあることに「応援」をもらったように感じました。私たちの教育活動に**新たな意義**を見付けました。

ところで、1学期の教育活動のキーワードは、「**慎独**（しんどく）」でした。「慎独」とは、たった一人であってでも正しい行動をすることです。1学期は、慎独をキーワードに教育活動を行ってきました。子どもにも、「慎独」という言葉が、定着しつつあります。同じように「感動」も、子どもの中に定着してくれればと期待をしています。

この本の中で林医師は、脳に悪い7つの習慣を取り上げていますが、脳に良い習慣もいくつも取り上げています。日々の教育活動の参考になるようなことが多くありました。教師として、**視野を広げる**こと、**学び続ける**ことをしていきたいものです。

【文責 森 昭二】

感動しないと脳は鈍る

脳にとって、人の話を聞いたときや新しい知識に触れたときなどに、素直に「すごいな」と感動することは非常に大切です。これは、A10神経群に感動をつかさどる「尾状核」があり、気持ちを動かすことができると、判断力と理解力が高まるからです。「感動する力」は、脳をレベルアップさせるのです。

林成之『脳に悪い7つの習慣』幻冬舎新書

1月の行事予定

1月の行事予定		
1	土	・元旦
3	月	・閉庁日
11	火	・3学期始業式 ・学級委員選挙
13	木	・学級委員任命式
17	月	・全校漢字テスト（～21日） ・クラブ活動
19	水	・集団下校15:00 ・学費入金完了日
20	木	・集団下校12:40 ・学費引き落とし日
21	金	・23が60読書週間（～27日）
24	月	・全校漢字再テスト（～28日） ・委員会活動
26	水	・Jアラート14:00
28	金	・6年生広島平和学習
31	月	・入学周知会 ・全校計算テスト（～2/4） ・1年生14:40下校 ・2～6年生15:25下校

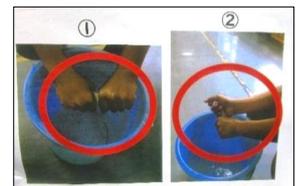
〈豊小トピックス〉

○ウルトラクリーン隊発表 【11月10日】

放送朝礼でウルトラクリーン隊による「おそうじ名人」の発表とクイズが行われました。

総勢59名の児童が掃除の上手な「おそうじ名人」として選ばれ、一人一人の名前が発表されました。

クイズでは、雑巾の正しい絞り方や拭き方等が出題され、写真を見ながら掃除の上手なコツを確認しました。



☆日頃から、多くの児童が朝の自主清掃にも取り組んでいます。特に靴箱付近は、落ち葉がたまりやすいですが、毎朝きれいにしてくれるおかげで、みんなが気持ちよく登校することができています。